

第2次循環型社会形成推進基本計画策定に係る地域ヒアリング結果

ブ ロ ッ ク	関東
日 時	平成20年3月6日(木) 18時30分～20時30分
場 所	環境パートナーシップオフィス(EPO)「会議室」 (渋谷区神宮前5-53-70 国連大学ビル1階)
内 容	GEIC「みんなで作る環境政策」～環境政策ブリーフィングと意見交換～ 18:30 開会・スケジュール説明(受付時間18時～) 18:35 循環型社会形成推進基本計画についてのブリーフィング(環境省) 19:15 政策づくり意見交換会(グループディスカッション) 20:15 共有・まとめ 20:30 環境政策の提言募集事業について(環境省民間活動支援室) 閉会
主な参加者	NGO・企業・自治体・学生(30名)
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理については、焼却から脱却すべきではないか。 ・ごみ発電は逆にごみの増加を促進するのではないか。 ・水循環が環境面で健全になるような視点も入れて、人間の循環型社会に向けた活動を合わせるべき。 ・取組を進めるためには大人に対する環境教育、啓発活動が重要である。また、将来を担う子供たちに対しては、わかりやすく・無意識に取り組めるような資料・教材等が必要。 ・循環型社会を構築するためには、縦割り行政ではなく、横断的に行政を結び取り組むべき。 ・3Rの取組に重点を置くのではなく、製品づくりの段階における取組(上流側である企業の取組)をもっと進めるべき。 ・頑張っている企業については、その取組をもっと明確に評価して、更なる取組に結び付くようにするべき。 ・地域循環圏を進めるためには、首都圏のみの大学・研究機関を活用するだけでなく、地方の大学・研究機関をもっと積極的に活用するべき。 ・公害防止・環境保全の技術面の向上だけでなく、それを活用する人材・普及させる人材等ソフト面での充実を図るべき。

第2次循環型社会形成推進基本計画策定に係る地域ヒアリング結果

ブ ロ ッ ク	中部
日 時	平成20年2月26日(火) 11時~12時
場 所	メルパルク NAGOYA「サルビア」(愛知県名古屋市東区葵 3-16-16)
内 容	<p>【第2次循環型社会形成推進基本計画策定に係る地域ヒアリング】</p> <p><主催>環境省</p> <p>11:00~11:30 第2次循環基本計画の概要説明</p> <p>11:30~12:00 質疑応答・意見交換</p> <p>【東海バイオマスフェア】</p> <p><主催>東海バイオマス発見活用協議会 NPO 法人東海地域生物系先端技術研究会</p> <p>開催期間：平成20年2月25日(月)~26日(火)</p> <p>主な内容：(26日)講演会 13:00~15:25 展示 10:00~16:00 ショートプレゼン 10:30~14:00</p> <p>※中部地方環境事務所はパネル出展予定</p>
主な参加者	自治体、市民等(41名)
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・循環型社会としては、汚泥を出さないことが望ましいが、汚泥を出さない研究が行われていない。 ・循環型社会の形成に当たって、将来を担う子供たちへの学校教育が行われているのか。 ・地方では、縦割り行政の弊害を感じており、中央官庁だけではなく末端の意見を十分聴いて頂きたい。 ・廃棄物処理に係る温室効果ガスが増えている主な原因は何か。 ・リサイクルする技術とかシステムは構築されているが、最終的に売れなければ作れない。消費に対する補助などあるのか。 ・間伐材の利用が進んでないが、環境省として何か施策があるのか。

第2次循環型社会形成推進基本計画策定に係る地域ヒアリング結果

ブ ロ ッ ク	近畿
日 時	平成20年2月16日(土)
場 所	ビバシティ彦根)「ビバシティホール」(滋賀県彦根市竹ヶ鼻町43-1)
内 容	<p>【第2次循環型社会形成推進基本計画策定に係る地域ヒアリング】</p> <p><主催>環境省</p> <p>11:00~11:20 循環型社会形成推進基本計画についてのブリーフィング</p> <p>11:20~11:50 事例発表(各15分)</p> <p style="padding-left: 40px;">①菜の花プロジェクト</p> <p style="padding-left: 40px;">②ガラスリサイクル(ガラス工房エヴァグリーン)</p> <p>11:50~12:30 意見交換・質疑応答</p> <p>【みんなで楽しむ 3R活動交流会】</p> <p><主催>滋賀県循環社会推進課</p> <p><共催(後援)>きんき環境館・彦根市生活環境課・彦根市立図書館</p> <p><協力>滋賀県立大学環境科学部近藤研究室・NPO 法人五環生活・淡海ネットワークセンター・滋賀グリーン購入ネットワーク・滋賀県地球温暖化防止活動推進センター</p> <p>13:00~15:45 音楽会「てづくり楽器で音楽会」他</p> <p>13:35~15:15 交流会「みんなで考える私たちの未来予想町図づくり」</p> <p>11:00~15:15 体験・展示・その他</p> <p style="padding-left: 40px;">「マイはしづくり」「マイバックづくり」「本のリサイクル市」他</p>
主な参加者	市民(30名)
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物を減らすことは、国総がかりでやってほしい。廃棄物を出さない仕組み作りを是非願います。 ・食品残渣の飼料化などに取り組んでいるが、流通していない部分も多い。現場の問題に行政は目を向けてもらいたい。

第2次循環型社会形成推進基本計画策定に係る地域ヒアリング結果

ブ ロ ッ ク	中四国
日 時	平成20年3月5日(水) 13時30分~17時
場 所	サンポートホール高松「54会議室」(香川県高松市サポート2-1)
内 容	<p>改正食品リサイクル法に関する地域別説明会</p> <p>【第1部】改正食品リサイクル法に関する地方別説明会</p> <p>13:30~15:00 食品リサイクル法の改正内容についての説明</p> <p>15:00~15:30 質疑応答</p> <p>15:30~16:00 食品リサイクルの推進に関し優れた取組みの事例発表</p> <p>【第2部】第2次循環型社会形成推進基本計画策定に向けた地域ヒアリング</p> <p>16:00~16:20 第2次循環基本計画概要説明(環境省)</p> <p>16:20~17:00 意見交換</p>
主 な 参 加 者	自治体担当者・廃棄物処理事業者・市民等(30名)
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・産廃最終処分量の60%減という目標は事業者によっては不可能ではないか。 ・廃掃法が(食り法の説明にもあったように)緩和されたり、あるいは強化されたりということだが今後の流れはどうか。 ・バイオエタノールの方策は。税制はどうなったか。 ・こういう地方だと一廃や産廃両方受け入れないと規模の面から成り立たないが、そういう考えはどうか。 ・一廃業者だが、下水道の合理化特措法の取組に市町村ごとに落差がある。市町村の監督強化する考えは。